

金沢大学では、数学分野を網羅する「シリーズ」や辞典の和書の電子書籍を、Maruzen eBook Library というプラットフォームで各種購入しています。大学、大学院で学ぶほとんどの数学理論は、和書の電子書籍で（基礎的なものなら複数の本を）閲覧することができるでしょう。その他にも、数学の特別な話題に特化した専門書、データサイエンスの教科書・専門書、Python の教科書なども多数購入しています。これらは主に数物科学類数学コースと計算科学コース計算数理教育プログラムで共同管理している数学図書室の予算により、系統的に購入したのですが、他学類や金沢大学図書館も、数学、物理学をはじめとする理学の図書、工学や医学の図書、さらには人文科学の図書などを多数購入しています。是非 Maruzen eBook Library を探検して下さい。

但し、各図書のほとんどは、**同時に閲覧できるのは一人**です。必要な箇所を pdf file として保存したら（一部保存できないものもあります）、**速やかに閲覧終了**して下さい。閲覧方法や pdf file での保存方法は、「学外から Maruzen eBook Library の ebook を download する方法」を参考にして下さい。

購入しているシリーズ・辞典例：

東京大学出版会：

基礎数学 10 冊（2020年3月末現在で Maruzen eBook Library に収録されていたものは全て。斎藤「線型代数入門」、杉浦「解析入門 I・II」など、定番の（難しい？）数学教科書群、対象：学類生）

大学数学の入門 6 冊（東大出版会の数学教科書の新シリーズ。Maruzen eBook Library に収録されていたものは全て購入しているが、「基礎数学」シリーズで電子書籍化されていない代数学、幾何学分野を中心に電子書籍化されている様子。対象：学類生）

岩波書店：

岩波数学入門辞典（対象：学類生・院生）

現代数学への入門 全 16 冊（数学の導入的な教科書群。一般性より直感的な分かりやすさを重視している印象。どれも比較的読みやすい。対象：学類生）

現代数学の基礎 全 23 冊（大学の数学の専門教育における標準的な内容を網羅した教科書群。対象：学類 2 年生～院生）

現代数学の展開 20 冊（専門書。未出版となった「Weil 予想とエタールコホモロジー」と電子書籍化されていない「ホロノミック量子場」を除く。対象：院生～研究者）

岩波数学叢書 15 冊（専門書。2020年3月末現在で Maruzen eBook Library に収録されていたもの全て。対象：院生～研究者）

朝倉書店

数学 30 講シリーズ 全 10 冊（教科書というより副読本。定義に至る流れや概念が展開していく様子の解説を重視したと思われる。読みやすい。対象：学類生）

基礎数学シリーズ 全 23 冊（岩波「現代数学の基礎」と同程度。やや古いシリーズだが、質は高いと感じる。最近あまり顧みられていないが興味を引く内容も多い印象。対象：学類 2 年生～院生）

共立出版：

数学英和・和英辞典 増補版（対象：全般）

数学のかんどころ 8冊（「急所と思われる部分，学生が理解に困難を感じると思われる部分，また数学全体の理解に役立つと思われる部分を，経験豊かな先生方に解説していただく」という趣旨とのこと（HPより）。購入してあるものは少ないが、導入的な内容を中心に購入。対象：学類生）

裳華房：

基礎数学選書 7冊（岩波「現代数学の基礎」、朝倉「基礎数学シリーズ」と同程度。これもやや古いシリーズだが、質は高いと思われる。他のシリーズでカバーされていない内容などを購入。例えば、横田「群と位相」、清宮「初等幾何学」など。対象：学類生・院生）

翔泳社：

LATEX2 ϵ 辞典 増補改訂版（比較的新しく詳しい。Beamer のことにも触れている。対象：全般）

以上